

新規採用・削除医薬品等通知

新規採用医薬品通知

(薬品名)	サイバインコ錠 100mg・200mg 劇	市販直後調査 2021年12月～2022年6月
(英名)	Abrocitinib	
(規格・含有量)	1錠中アブロシチニブ 100mg・200mg	
(一般名)	アブロシチニブ	
(メーカー名)	ファイザー株式会社	
【薬価収載日】	2021年11月	
【薬価】	100mg; 5,221.40円・200mg; 7,832.30円	
【薬効コード】	449	
【薬効分類名】	ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤	
効能・効果	既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎	
用法・用量	通常、成人及び12歳以上の小児には、アブロシチニブとして100mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態に応じて200mgを1日1回投与することができる。	
禁忌	<p>本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者</p> <p>重篤な感染症(敗血症等)の患者[症状が悪化するおそれがある。]</p> <p>活動性結核の患者[症状が悪化するおそれがある。]</p> <p>重度の肝機能障害(Child Pugh分類C)のある患者</p> <p>好中球数が$1,000/\text{mm}^3$未満の患者</p> <p>リンパ球数が$500/\text{mm}^3$未満の患者</p> <p>ヘモグロビン値が8g/dL未満の患者</p> <p>血小板数が$50,000/\text{mm}^3$未満の患者</p> <p>妊婦又は妊娠している可能性のある女性</p>	
相互作用	<p>本剤作用増強のおそれ CYP2C19の強い阻害薬;フルコナゾール、フルボキサミン、チクロピジン</p> <p>P-gpの基質となる薬剤;ダビガトランエテキシラート、ジゴキシン等</p> <p>本剤作用減弱のおそれ CYP2C19及びCYP2C9の強い誘導薬;リファンピシン</p>	
副作用	<p>重大な副作用 感染症、静脈血栓塞栓症、血小板減少、ヘモグロビン減少、リンパ球減少、好中球減少、間質性肺炎、肝機能障害、消化管穿孔</p> <p>その他 悪心</p>	

(薬品名)	エクラープaster-20 $\mu\text{g}/\text{cm}^2$
(英名)	Deprodone Propionate
(規格・含有量)	1 cm^2 中にデプロドンプロピオン酸エステルを 20 μg 含有
(一般名)	デプロドンプロピオン酸エステル
(メーカー名)	久光製薬株式会社
【薬価収載日】	2008年6月
【薬価】	1枚;53.80円
【薬効コード】	2646
【薬効分類名】	外用副腎皮質ホルモン剤
効能・効果	湿疹・皮膚炎群(進行性指掌角皮症、ビダール苔癬を含む)、虫さされ、痒疹群[蕁麻疹様苔癬、ストロフルス、結節性痒疹(固定蕁麻疹)を含む]、乾癬、掌蹠膿疱症、肥厚性癬痕・ケロイド、扁平紅色苔癬、慢性円板状エリテマトーデス、環状肉芽腫
用法・用量	患部を軽く洗浄し、よく乾燥させた後、本品を膏体面被覆ポリエステルフィルムに付着させたまま適当な大きさに切り取り、ポリエステルフィルムを取り除き、患部に膏体面を当てて貼付する。本品は、貼付後 12 時間又は 24 時間毎に貼りかえる。必要な場合、夜間のみ貼付する方法もある。なお、貼りかえるときにも患部の洗浄及び乾燥を行う。
禁忌	細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症及び動物性皮膚疾患(疥癬、けじらみ等)[これらの疾患が増悪するおそれがある。] 本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者 鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎[穿孔部位の治癒の遅延及び感染のおそれがある。] 潰瘍(ペーチェット病は除く)、第2度深在性以上の熱傷・凍傷[皮膚の再生が抑制され、治癒が遅延するおそれがある。] 血清の浸出している病巣及び特に発汗の強い部位[皮膚感染症の誘発、悪化、また発汗による汗疹のおそれがある。]
相互作用	記載なし
副作用	重大な副作用 緑内障、後のう白内障 その他 皮膚の真菌性(カンジダ症、白癬等)・細菌性(伝染性膿痂疹、毛のう炎、等)感染症、ウイルス感染症[密封法(ODT)の場合、起こりやすい] 長期連用により、ステロイドざ瘡(尋常性瘡に似るが、白色の面皰が多発する傾向がある)、ステロイド酒さ・口囲皮膚炎(顔面に紅斑、丘疹、毛細血管拡張、痂皮、鱗屑を生じる) 掻痒、疼痛、ヒリヒリ感、潮紅、紫斑、水疱、び爛等の皮膚刺激症状や汗疹、過乾燥、亀裂、出血、貼付部位のムレや悪臭、皮疹の悪化 皮膚の刺激感、発疹等 下垂体・副腎皮質系機能の抑制

(薬品名)	オンダンセトロン注 4mg シリンジ「マルイシ」 劇
(英名)	Ondansetron Hydrochloride Hydrate
(規格・含有量)	1 シリンジ(2mL)中オンダンセトロン塩酸塩水和物 5mg(オンダンセトロンとして 4mg)
(一般名)	オンダンセトロン塩酸塩水和物
(メーカー名)	丸石製薬株式会社
【薬価収載日】	2020年6月
【薬価】	1 シリンジ;3,524 円
【薬効コード】	2391
【薬効分類名】	5-HT ₃ 受容体拮抗型制吐剤
効能・効果	抗悪性腫瘍剤(シスプラチン等)投与に伴う消化器症状(悪心、嘔吐) 術後の消化器症状(悪心、嘔吐)
用法・用量	抗悪性腫瘍剤(シスプラチン等)投与に伴う消化器症状(悪心、嘔吐) 成人;通常、成人にはオンダンセトロンとして1回4mg、1日1回緩徐に静脈内投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。また、効果不十分な場合には、同用量を追加投与できる。 小児;通常、小児にはオンダンセトロンとして1回2.5mg/m ² 、1日1回緩徐に静脈内投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。また、効果不十分な場合には、同用量を追加投与できる。 術後の消化器症状(悪心、嘔吐) 成人;通常、成人にはオンダンセトロンとして1回4mgを緩徐に静脈内投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 小児;通常、小児にはオンダンセトロンとして1回0.05~0.1mg/kg(最大4mg)を緩徐に静脈内投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。
禁忌	本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者
相互作用	本剤作用減弱のおそれ CYP3A4誘導作用を有する薬剤;フェニトイン、カルバマゼピン、リファンピシン等 他剤作用減弱のおそれ トラマドール セロトニン症候群があらわれるおそれ セロトニン作用薬;選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)、セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤(SNRI)、MAO阻害剤等 海外において、5-HT₃受容体拮抗剤との併用により、重度の血圧低下、失神/意識消失、徐脈、けいれん発作が発現したとの報告 アポモルヒネ
副作用	重大な副作用 ショック、アナフィラキシー、てんかん様発作

(薬品名)	リーダイ配合錠
(英名)	Berberine Chloride Hydrate/Geranium Herb Extract
(規格・含有量)	1錠中ベルベリン塩化物水和物 37.5mg/ゲンノショウコエキス 100mg
(一般名)	ベルベリン塩化物水和物 /ゲンノショウコエキス
(メーカー名)	武田テバファーマ株式会社
【薬価収載日】	2010年5月
【薬価】	1錠:5.70円
【薬効コード】	2319
【薬効分類名】	止しゃ剤
効能・効果	下痢症
用法・用量	通常成人 1回2錠を1日3回経口投与する。なお、年齢・症状により適宜増減する。
禁忌	出血性大腸炎の患者[腸管出血性大腸菌(O157等)や赤痢菌等の重篤な細菌性下痢患者では、症状の悪化、治療期間の延長をきたすおそれがある]
相互作用	記載なし
副作用	記載なし

削除医薬品通知

エクラー軟膏 0.3%	3/1 削除
ポプスカイン 0.75%注 75mg/10mL	在庫消尽後

後発品医薬品採用通知

変更後	変更前
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>3月1日より</u> ミルタザピン錠 15mg「明治」 エゼチミブ錠 10mg「DSEP」 ジルムロ配合錠 HD「武田テバ」 テルミサルタン錠 20mg「日医工」 テルミサルタン錠 40mg「日医工」 	<ul style="list-style-type: none"> リフレックス錠 15mg ゼチーア錠 10mg ザクラス配合錠 HD ミカルデイス錠 20mg ミカルデイス錠 40mg

医薬品供給再開通知

エクセラゼ配合錠	3/1 より再開
ポリカルボフィル Ca 細粒 83.3%「日医工」	3/1 より再開（代替薬のコロネル細粒 83.3% は 3 月 1 日削除）
トリメブチンマレイン酸塩錠 100mg「トーワ」	3/1 より再開

剤形変更医薬品通知

変更後	変更前
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>3月1日より</u> ビラノア OD 錠 20mg 	ビラノア錠 20mg

医薬品変更通知

変更後	変更前
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>2月21日変更済</u> プロピペリン塩酸塩錠 10mg「NIG」 	プロピペリン塩酸塩錠 10mg「武田テバ」
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>3月1日より</u> アルファカルシドールカプセル 0.5μg「あすか」 	アルファカルシドール錠 0.5 μ g「アメル」
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>在庫消尽後</u> ジフルカンカプセル 100mg メチルジゴキシン錠 0.1mg「NIG」 	フルコナゾールカプセル 100mg「日医工」 メチルジゴキシン錠 0.1mg「タイヨー」

適応追加通知

ネオール 10mg カプセル 25mgカプセル 50mgカプセル ネオール内用液 10%	<p>【効能・効果】</p> <p style="color: red;">細胞移植に伴う免疫反応の抑制</p> <p>他.省略</p> <p>【用法・用量】</p> <p style="color: red;">〈細胞移植に伴う免疫反応の抑制〉</p> <p style="color: red;">再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用する。</p> <p>他.省略</p>
キイトルーダ点滴静注 100mg	<p>【効能・効果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.悪性黒色腫 2.切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 3.再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫 4.がん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌 5.がん化学療法後に増悪した進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性 (MSI-High) を有する固形癌(標準的な治療が困難な場合に限る)注) 6.根治切除不能又は転移性の腎細胞癌 7.再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌 8.根治切除不能な進行・再発の食道癌 9.治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性 (MSI-High) を有する結腸・直腸癌 10.PD-L1 陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌 11.がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の子宮体癌 <li style="color: red;">12.がん化学療法後に増悪した高い腫瘍遺伝子変異量 (TMB-High) を有する進行・再発の固形癌(標準的な治療が困難な場合に限る) <p>【用法・用量】</p> <p style="color: red;">〈2.3.4.5.7.9.12.〉</p> <p style="color: red;">通常、成人には、ペムブロリズマブ(遺伝子組換え)として、1回 200mg を3週間間隔又は1回 400mg を6週間間隔で30分間かけて点滴静注する。</p> <p style="color: red;">〈6.10.〉</p> <p style="color: red;">他の抗悪性腫瘍剤との併用において、通常、成人には、ペムブロリズマブ(遺伝子組換え)として、1回 200mg を3週間間隔又は1回 400mg を6週間間隔で30分間かけて点滴静注する。</p> <p style="color: red;">〈1.8.11.〉 省略</p>

<p>レンビマカプセル 10mg 4mg</p>	<p>【効能・効果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.根治切除不能な甲状腺癌 2.切除不能な肝細胞癌(レンビマカプセル 4mg のみ) 3.切除不能な胸腺癌 4.がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の子宮体癌 5.根治切除不能又は転移性の腎細胞癌 <p>【用法・用量】</p> <p><4.5.></p> <p>ペムブロリズマブ(遺伝子組換え)との併用において、通常、成人にはレンバチニブとして1日1回20mgを経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。</p> <p><1.-3.> 省略</p>
<p>ジーラスタ皮下注 3.6mg</p>	<p>【効能・効果】</p> <p>がん化学療法による発熱性好中球減少症の発症抑制</p> <p>同種末梢血幹細胞移植のための造血幹細胞の末梢血中への動員</p> <p>【用法・用量】</p> <p>〈がん化学療法による発熱性好中球減少症の発症抑制〉</p> <p>通常、成人にはがん化学療法剤投与終了後の翌日以降、ペグフィルグラスチム(遺伝子組換え)として、3.6mgを化学療法1サイクルあたり1回皮下投与する。</p> <p>〈同種末梢血幹細胞移植のための造血幹細胞の末梢血中への動員〉</p> <p>通常、成人にはペグフィルグラスチム(遺伝子組換え)として、7.2mgを1回皮下投与する。</p>